



第173回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）
第212回IIDES糖尿病研究会
第147回CDE兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2023年9月30日(土) 14:00~17:15
場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室
神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム :

14:00~14:15 サノフィ株式会社 —情報提供—

14:15~15:45 (座長: 富永 洋一 社会医療法人愛仁会 総合健康センター所長、
NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

(14:15~14:45)

糖尿病療養指導士 基礎講座6.

『糖尿病薬物療法(血糖降下薬)』

神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科 特定助教、病棟医長 芳野 啓 先生

(14:45~15:45)

講演1. 『PHRを活かした糖尿病診療 ~短時間でも濃い外来診療をめざして~』

にしな内科・糖尿病内分泌クリニック 院長 仁科 周平 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演2. 『これからの糖尿病診療におけるGLP-1受容体作動薬への期待』

神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科 助教、診療科長補佐 浅原 俊一郎 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により**ハイブリッド講演会**になります。
② 会場参加定員: **先着43名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)
③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、参加方法(オンライン参加or会場参加)、必要な単位申請先を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ(2群)更新のための認定単位が必要な方は会場参加のみです。また、日病薬薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所(NPO-IIDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16

TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-iides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 講演1: CC7・0.5単位、講演2: CC9・1単位、講演3: CC76・1.5単位 申請中
※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位 (オンライン参加不可) 申請中
※ 日病薬薬学認定制度 V-2・2単位 (オンライン参加不可) 申請中
※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会
サノフィ株式会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日は9月29日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、事前登録URLを申込メールアドレスにお送りいたします。
3. 当日オンライントラブル連絡先：サノフィ株式会社 窓口 徳永 (TEL:080-5098-5449)

【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

- 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。
キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。
1. **糖尿病療養指導士兵庫県連合会 (CDEL) 認定**に関して
受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。
キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)を送付いたします。
 2. **日医生涯教育講座認定**に関して
受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表を送付いたします。

－ 抄 録 －

糖尿病療養指導士 基礎講座6. 『糖尿病薬物療法(血糖降下薬)』

神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科 特定助教、病棟医長 芳野 啓 先生

日本糖尿病学会は2022年、コンセンサスステートメント「2型糖尿病治療アルゴリズム」を作成した。本コンセンサスステートメントでは糖尿病の病態に応じて治療薬を選択することを最重要視し、エビデンスと我が国における処方実態を勘案しており、4つのStep(病態に応じた薬剤選択、安全性への配慮、Additional benefitsを考慮すべき併存疾患をあげる、考慮すべき患者背景をあげる)を経て薬剤を選択するアルゴリズムになっている。本講演では本コンセンサスステートメントを踏まえて、糖尿病薬物療法(血糖降下薬)について説明する。

講演1. 『PHRを活かした糖尿病診療 ～短時間でも濃い外来診療をめざして～』

にしな内科・糖尿病内分泌クリニック 院長 仁科 周平 先生

糖尿病は患者個々の日々の生活背景に着目した治療を提案することが不可欠な疾患である。限られた外来診療時間の中で、患者から多くの情報聴取をして適切な治療を提案することは容易ではない。PHR(Personal Health Record)がその一助となることを期待し、当院では糖尿病患者を中心に生活背景に介入が必要な慢性疾患の患者でこれらを利用している。本講演では、その概要やクリニックにおける具体的な活用法を説明する。

講演2. 『これからの糖尿病診療におけるGLP-1受容体作動薬への期待』

神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科 助教 診療科長補佐 浅原 俊一郎 先生

近年、糖尿病治療の選択肢は大きく広がっている。糖尿病治療の目標に関しても、血糖コントロールの先にある合併症発症の予防・進展の阻止が重要であることが強調されるようになった。このような観点から、抗糖尿病薬は血糖低下作用に加えて、血糖値に依存しない「臓器保護への影響」が注目されるようになってきている。今回の講演では、その中でも最近話題であるGLP-1受容体作動薬ならびにFRC製剤の特徴等について紹介をしたい。

◇会場案内図(神戸商工貿易センター)

- 三ノ宮駅(JR) 三宮駅(阪急・阪神・市営地下鉄山手線)
下車徒歩10分
- 三宮花時計前駅(市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅(ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ

